

いし ぼし 精 孝

# 石橋きよたか県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

## レポート整備にも着手

2月県議会一般質問 東金市特集



本会議場の壇上から地域医療の課題を訴える石橋県議

東金市選出で4期目の充実した県議会活動を続ける石橋清孝(いしぼし・きよたか)県議は、新年度県予算案を審議する2月定例県議会の一般質問に登壇し、最大の懸案だった東金九十九里地域医療センターの整備など、地域の課題を取り上げ、県当局の考え方をただしました。この中で、県は同医療センターに対し、来年度から総額85億6千万円の財政支援を行うっていく考えを明らかにしました。また、看護師の確保対策でも全面的に協力する意向を示し、石橋県議らが悲願としてきた同医療センターが、平成26年4月の開設に向けていよいよ着工の見通しとなりました。

### 東金九十九里地域医療センター整備

# 総額85億円超の財政支援開始

## 26年開院へいよいよ着工

石橋議員 山武郡市の人たちにとり、待望の救命救急機能を持つ東金九十九里地域医療センターが、いよいよ24年度から着工し、平成26年4月に開院することになりました。この病院の開設で、これまでテレビなどで取り上げられてきた医療難民地域からの脱却ができ、医療面でも安心して暮らせる地域となり、人口減少にも歯止めがかかることでしょう。

私の病院への思いは、なんと山武エリアへ救命救急センターを作らなければならぬとの素朴な考えからスタートしました。さまざまな経緯があり、本年4月から着工となり、まだ、なお残された課題も多いです。そこで伺います。東金九十九里地域医療センターに対する県の支援状況はどうか。

保健医療担当部長 県では、東金九十九里地域医療センターの整備に対し、これまで両市町が設置した事業計画策定のための検討協議会等への参画や職員派遣などの支援を行ってきました。

また、国の地域医療再生臨時特別交付金4億6千5百万円を活用して、救命救急センターの機能強化のため、本年度から救命医療に携わる看護師確保のための支援を開始するとともに、今後はへりポートの整備等への支援を行います。

さらに、これらに加え、来年度からは医療センターの整備に対する総額85億6千万円の財政支援も実施していく予定です。

**県立病院で看護師育成も**

石橋議員 東金九十九里地域医療センターに勤務を予定している看護師を、各県立病院で開院までの間、受け入れることはできないか。

病院局長 同医療センターの開院に向けて、看護師の育成は大変重要だと認識しています。

同医療センターの開院までの間、センターに勤務を予定している看護師について、県立病院への受け入れ

**費用負担は周辺市町村も**

石橋議員 県として東金市・九十九里町どう連携して、三次救急の費用負担の課題について対応していくのか。

保健医療担当部長 両市町では、救命救急センターの収支に不足が出た場合、その一部について、周辺市町村に対しても、それぞれ利用率に基づいて財政支援をお願いすることを基本的な考え方としています。

**機能移管へどう対処**

石橋議員 東金病院の機能移管について、どう対処していくのか。

森田知事 機能移管は現在、両市町、千葉大学などの関係機関と具体的に協議しているところです。従来、地域の中核病院として東金病院が担っていた、がん治

●県政と東金市に関するご相談・ご要望をお気軽にお寄せください。

**石橋きよたか 県議事務所**

〒283-0005 TEL.0475(52)1588  
東金市田間174-2 FAX.0475(52)1598

**要望** このセンターは、県立病院の経営改善をする目的、これが根っこにあり、そこへ医療資源の少ない1市1町が乗っかっているという意識を県が持ち続けていたいただきたい。

1市1町は、県と車の両輪のように地域住民に責任があります。東金九十九里の住民は、医療センターを支援する組織を作ろうと動き出しています。こうしたことを踏まえても、今後も県の包括的な支援をぜひお願いしたい。



# 植木の海外輸出に県の支援を!

## 戦略的なコメの輸出も提言

### 千葉県産米の輸出

石橋議員 私は昨年6月、千葉県産のコメを輸出するための販売ルートを作り上げる目的で、ニューヨークへ行ってきました。ニューヨークには、日本人が6万人も住んでおり、日本食を提供するお店はたくさんあります。そこで、友人に依頼し、サンプルとして千葉県産米を持ち込み、試食会を開いて食べ比べしたところ、一番の評価をいただきました。その後、9月に輸出しましたが、実際に輸出すると考えると、思わぬ問題も生じ、それをクリアするためには、資金面など県の支援が必要だと感じています。県もコメの輸出について、戦略を立てることが、これからの農業振興を図るためには不可欠です。

そこで伺います。わが国のコメの輸出実績はどうか。

農林水産部長 近年、世界的な日本食ブームやアジア諸国における経済発展に伴う富裕層の増加等により、高品質な日本産米の需要は高まっており、その結果、コメの輸出は拡大傾向にあります。

国の貿易統計によれば、平成22年のわが国のコメの輸出は1898トンであり、主な輸出先は香港、シンガポール、台湾など東アジア及び東南アジアが約7割を占めています。

石橋議員 「コメをアメリカに輸出する」というフロンティアの事業に対する、県の特段の支援をお願いしたい。



自席から立ち上がり再質問に臨む石橋県議

### 農産物の輸出実績

石橋議員 千葉県の農産物の輸出実績について、主な輸出品目、またその輸出額はどうか。

農林水産部長 県では、平成16年度から輸出に取り組む生産者団体等への支援を実施してきており、この結果、平成22年の県産農産物輸出実績については、植木類を中心に、25億4千万円程度と推計しています。

品目別の内訳としては、植木類がアジア、EU等を中心に約24億6千万円、その他香港、シンガポール等を中心に、野菜、果実類が約6千万円、畜産物が約2千万円となっています。

### 海外の需要増加

石橋議員 農産物の輸出で成功例があります。千葉県の県木のイヌマキを輸入する中国の業者が東金市や旭市に入ってきています。しかし、植物防疫上や支払い方法などで問題も生ずるため、県が早めに手助けをすれば、輸出振興も図れます。植木の海外見本市への出展に対する支援策はどうか。

農林水産部長 植木は、マキ、ツゲなどの造形物を中心に、海外での需要が増加しています。特にヨーロッパでは、植木の人気が高く、イタリヤ、ドイツ等では、国際専門見本市が開催されています。

県では現在、生産者等による海外見本市等への出展や現地での販売促進活動などに対して助成を行なうとともに、各国の検疫体制に

対応できる生産・輸送技術の確立や県内の供給体制の強化などにも積極的に取り組んでいるところです。

## 救急車の更新に県の補助を

石橋議員 救急車の更新に対し、県として補助を考へるべきではないか。

防災危機管理監 救急車の更新時期は、各消防本部において、耐用年数は7年程度、走行距離は10万キロ程度を目安にしていると聞いています。救急車をはじめとする消防防災施設については、市町村が主体となっており、なうことになつていますが、県では、高規格救急車や消防広域応援隊の救急車の整備に当たっては、消防防災施設強化事業補助金により、支援を行っているところです。

私の知っている1台は、走行距離が46万キロを超えている車両があります。これは先ほどの基準からしても、異常なことです。県の立場で指導できないことは承知していますが、ガイドラインを示してもらえないか、要望します。

## 田間拡幅は夏完成

石橋議員 国道126号東金市田間拡幅の現在の状況と、整備延伸の予定はどうか。

県土整備部長 同拡幅工事は、東金市内の慢性的な交通混雑の緩和を図るため、延長2キロの4車線化事業を進め、これまでに県道東金片貝線から1・6キロ区間の供用を行なってきました。

残る県道緑海東金線までの0・4キロは、鋭意工事を進め、今年の海水浴シーズンまでに全線供用を図ることとしています。また、成東方面への整備の延伸は、測量などの調査を行い、今後、早期事業化へ向け、関係機関と協議を進めてまいります。

### 農業大学校の強化

石橋議員 専修学校化を契機に、県農業大学校の機能強化にどう取り組んでいるのか。

森田知事 県は、農業大学校をこれまで以上に魅力ある学校にするため、「専門士」の称号が付与され、大学の編入や奨学金の貸付対象となる専修学校化することを契機に、

### 林業支援を 要望

石橋議員 千葉県の林業が、業として成り立つよう支援に取り組むべきと思うが、どうか。

農林水産部長 林業は、再生可能な資源である木材等の生産とともに、水源かん養や災害防止など、森林の公益的機能を発揮するうえで重要な役割を担っています。採算性の悪化により、全国的に低迷しています。

校舎等施設の改修など旧蚕業センター跡地を活用した研修場の整備など、教育環境の向上に取り組んでいるところです。

### お知らせ

2月定例会議会での石橋議員の一般質問は、県議会のホームページ上の「議会中継(録画)」からすべてご覧いただけます。

## 東金市特集 2月県議会一般質問